

第15回 福岡ゆたか中央病院 地域協議会 議事概要

【日時】令和5年11月16日(木) 19:00~19:30

【場所】JCHO福岡ゆたか中央病院 2階 大会議室

【議題】 1. 当院の活動実績報告
2. 協議委員からの意見・要望事項

【出席者】 伊勢 真美子 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 保健監)
村津 正祐 (直方市市民部長兼福祉事務所長)
梅原 達巳 (直方市役所 健康長寿課 課長)
江上 千代美 (福岡県立大学 看護学部 学部長)
横山 賢一 (学校法人大和学園 大和青藍高等学校 常務理事)
駒山 博人 (直方市社会福祉協議会 事務局長)
高嶋 正治 (直方市民生委員・児童委員協議会 会長)
井上 千恵子 (くらの会 会長)
松本 高宏 (福岡ゆたか中央病院 病院長)
中塚 敬輔 (福岡ゆたか中央病院 副院長)
松成 康生 (福岡ゆたか中央病院 副院長)
谷山 久枝 (福岡ゆたか中央病院 看護部長)
福田 信也 (福岡ゆたか中央病院 事務長)
海野 聡美 (福岡ゆたか中央病院 事務長補佐) ※敬称略

【概要】

1. 院長挨拶
2. 委員の紹介
3. 当院の活動実績報告
患者動向、医療機関との連携、地域との連携等について報告。
4. 協議委員からの意見質問・要望事項

(1) 患者動向について

- ①今年の夏は猛暑であったが、熱中症の救急搬送患者が前年度と比較して、
どうだったか等の分析はしていただけるか。
⇒この場ではお示しできないが、後日報告させて頂く。

2023年度は救急搬送件数が2022年度に比べ減少しており、単純に比較できないため割合でお示しする。今年の夏は猛暑ではあったが、当院の熱中症の搬送割合は、前年と比較してほぼ変わりなかった。2022年度はCOVID-19の受け入れ割合が17.7%と非常に多かったが、2023年度は大きく減少している。

救急搬送患者の病名割合

	2022年度 (10月まで)	2023年度 (10月まで)
熱中症	5.1%	5.1%
COVID-19	17.7%	6.7%
それ以外	77.2%	88.2%

以上